

防災について 平時からの連携を みんなで考える シンポジウム

未来へつなぐ戸塚アクションプラン

コロナ時代を生きる



※画像は昨年開催時の様子

とつかが未来 会議

とつかりビングラボ
フォーラム
2021

参加お申し込みは
参加費無料
裏面をご覧ください

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

一人ひとりの意識の変化がとつかの未来を大きく変える

2021.

日時

10月23日 土 PM 13:00~(予定)

開場 12:30~閉会 17:00

会場 / 戸塚区総合庁舎3階多目的スペース

所在地 / 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16番地17
TEL:045-866-2500

JR・横浜市営地下鉄「戸塚」駅
より徒歩約1分

地域にある「頼れる存在」を知っていますか…

とつかりビングラボとは

横浜市戸塚区の地域の課題を抽出し、解決やより良いまちづくりにむけた連携体制の構築・提言・イベント運営などの活動(事業)に取り組んでいます。

また、暮らしを豊かにするため、地域の医療・介護・子育て・障がいの地域課題も多面的・共生的な視点でとらえ、住民や企業・NPO法人・社会福祉法人・自治体・大学・医療機関・行政など様々な主体が協働し、地域価値を生み出すことを目的としています。

〈協賛企業・団体〉 石川歯科医院 / 原宿わたなべ歯科診療所 / 医療法人横浜未来ヘルスケアシステム / 横浜薬科大学 / 株式会社横浜セイビ / 株式会社ツクイ / 株式会社太陽住建 / 中外製薬株式会社 / 認定特定非営利活動法人こまちづらす / 社会福祉法人敬愛 けいあいの郷影取 / 社会福祉法人和みの会 和みの園 / シニアウィル株式会社 / あい薬局・居宅介護支援事業部 / 株式会社ウェルモ (順不同)

〈協力〉 YOKOHAMAリビングラボサポートオフィス / LOCALGOODYOKOHAMA (NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ)

〈後援〉 横浜市政策局 / 戸塚区役所 / 戸塚区医師会 / 戸塚区歯科医師会 / 戸塚区薬剤師会 / 戸塚区社会福祉協議会

お問い合わせは下記まで

主催 / とつかりビングラボ **tel.045-851-1311**

とつかりビングラボ事務局 担当: 飯田 〒245-0065 横浜市戸塚区東俣野町1705(特別養護老人ホーム和みの園内)



～新型コロナウイルス感染防止対策のご理解とお願い～

※本年度もハイブリッド開催いたします。会場参加人数には制限を設けております。よって、事前申し込みのない方の会場参加はできません。

※会場参加は先着順となりますので、超えた場合にはオンラインでのご参加をお願い致します。

オンライン参加の方は
当日は通信環境の
良い場所でご視聴ください

お申し込みはこちらから

二次元コードや下記アドレスからもお申し込みいただけます
<https://forms.gle/fMeE2oXtcKLMrj188>



- お申し込みフォームにご入力いただき送信してください。
お申し込み確認後、参加方法をメールアドレスにてお知らせします。
- HUG（避難所運営ゲーム）は、模造紙の上で、体育館を想定しグループのメンバーと相談しながら避難所の運営を考えていきます。そのため、オンラインでご参加の皆さんはHUGの間は、視聴のみという形での対応となりますのであらかじめご了承ください。

避難所運営ゲーム HUG(ハグ)とは

HUGとは、ひなんじょ (H)、うんえい (U)、ゲーム (G) の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。避難者をやさしく受け入れる避難所のイメージで名付けられました。大地震などの災害で、自分の家に住めなくなってしまった場合、一時的な避難生活を送る場所として、指定の小・中学校が避難所になります。

もし、みなさんが避難所を運営する立場になったとき、次々と来る人々や出来事にどう対応すればよいのでしょうか？

HUGは、大人も子どももみんなが避難所運営を考える「模擬体験ゲーム」です。

とつか未来会議
10月23日(土)
一人ひとりの意識の変化が
とつかの未来を大きく変える

とつかリビングラフォーラム 2021

プログラム

- 避難所運営ゲーム「HUG(ハグ)」



- 学生による「介護デジタルハッカソンin横浜」発表
～災害を想定したシステムの開発～
(横浜薬科大学/横浜リハビリテーション専門学校/情報科学専門学校)
- シンポジウム「災害を専門職種とともに考える」